

2018年度 第1回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2018年7月12日（木） 13時00分～15時00分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院 6階 会議室2
3. 出席者：【委員】寺尾壽夫(委員長)、秦奈峰子(委員)、森唯章(委員)、川村雅文(委員)
【病院側】坂本哲也(病院長)、松野彰(安全管理副院長、医療安全管理責任者)、
河内正治(安全管理部長、専従安全管理担当医師)、
澤村成史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、
インフォームドコンセント管理責任者)、
溝田淳(総務担当副院長、診療録管理責任者)、
河野博隆(診療担当副院長、診療録記載改善委員会委員長)、
安野伸浩(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、土谷明子(看護部長)、
吉原久直(保険指導部長)、和久正志(事務長・書記)、
稲垣宏治(総務課長、内部通報窓口担当者)、
小久保真(総務課長補佐、内部通報窓口担当者)、松岡義英(安全管理部)

4. 委員が確認した内容

- (1) 当院の医療安全確保のための取り組みについて
- (2) ヒヤリハット・アクシデント報告件数について
- (3) 高難度新規医療技術評価委員会の活動実績について
- (4) 臨床研究と高難度の委員会との関わりについて
- (5) 未承認新規医薬品等評価委員会の活動実績について
- (6) 放射線診断レポート確認の取り組みについて
- (7) レポート確認の新システムの導入について
- (8) 職員に対する医療安全研修計画について
- (9) 新入職員に対する医療安全研修について
- (10) e-Learning システムを活用した職員研修について
- (11) 病棟における急変シミュレーションの実施について
- (12) レジリエンスリカバリー事例の表彰について
- (13) 薬剤師による院内で使用される医薬品の確認について
- (14) インフォームドコンセント適正化委員会の活動実績について
- (15) 医療機器の年間研修計画について
- (16) 医療機器の年間保守計画について
- (17) 診療録記載改善委員会の発足について
- (18) 診療録記載改善委員会の今後の取り組みについて

5. 現場視察

安全管理部事務室、一般病棟、高度救命救急センター、総合診療 ER センター、I V R-CT室の視察を行った。

6. 監査結果・講評

病院長および各安全管理責任者から説明を受け、意見交換と討論を行った結果、特定機能病院としての安全管理体制が一層整備され、確実に実施されていることを確認した。

特に今回は、前回も問題となった診療録記載の問題点の改善も始まり、また現在、他施設で問題となっている画像診断記録の見落としに対する対応の努力も十分なされていることを確認した。

今後はこれを確実に実施し、患者にとって安心・安全で最良の医療に努めていただきたい。

なお、会議後の現場視察は非常に参考になった。